

広く普及させることが可能な整備手法

当委員会では、「社会実験を要する整備手法」のほか、「広く普及させることが可能な整備手法（社会実験を要さない整備手法）」を推奨している（図-1）。これらの整備手法は、地域の実状に合わせて広く適用が可能である。

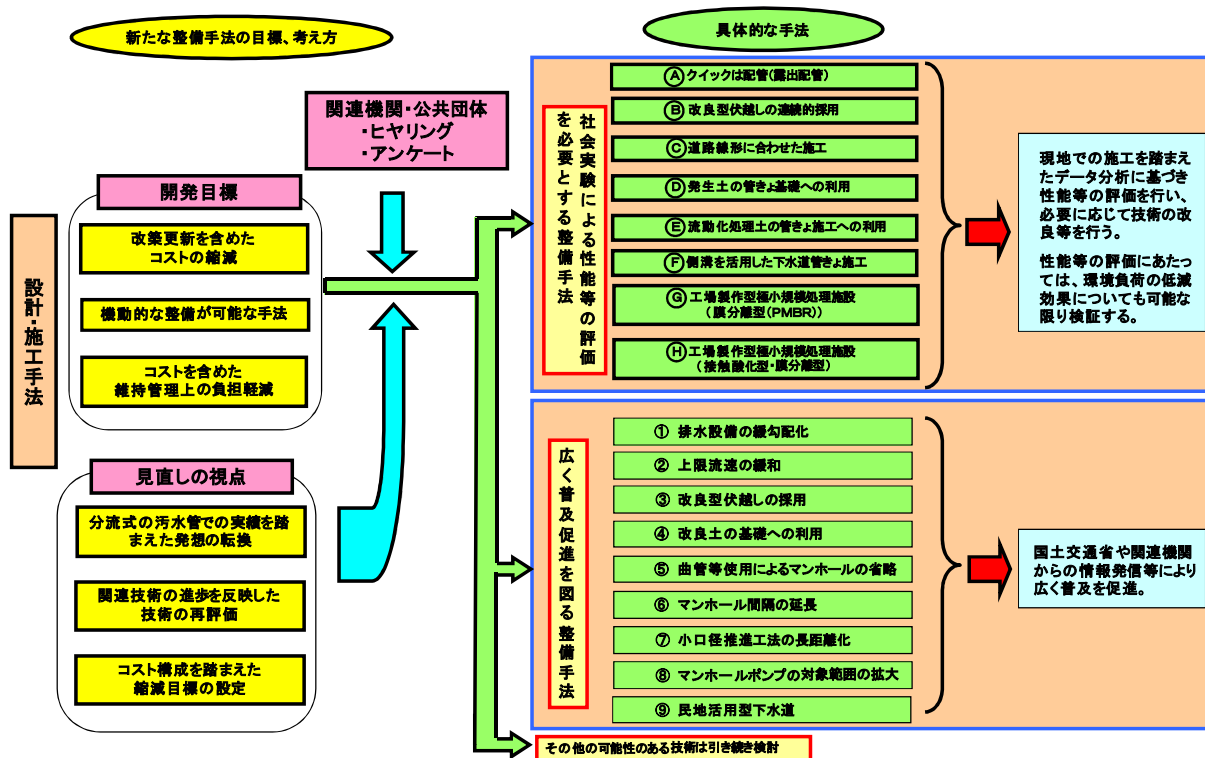


図-1 クイックプロジェクトで取り扱う技術の目標・考え方と具体的な手法

委員会事務局では、「広く普及させることが可能な整備手法（社会実験を要さない整備手法）」について地方公共団体へアンケートを行い、アイデアおよび意見を募集した。アンケート概要は、表-1のとおりである。

表-1 アンケート概要

項目	概要
対象	全国の地方公共団体（都道府県、市町村） ※地方整備局を含む
手法	メールにてアンケート調査表の送付、回収
回答数	178通 ※提案についての無記入含む

そして次の観点に基づき、アンケート回答内容から「広く普及させることが可能な整備手法（社会実験を要さない整備手法）」の抽出を図った。

【抽出の観点】

- ・ 地方公共団体において近年採用実績があるものの、広く知られていない技術。
- ・ 建設コスト・維持管理コストが低減される技術。
- ・ 機動的に整備でき、施工期間の短縮が見込まれる技術。
- ・ 従来の指針類における記載が少ないものの、必要な留意事項を考慮すれば有効な技術。

その結果、①小型マンホールの連続設置②フレキシブル管の取付管への採用③最上流污水柵取付管の小口径マンホール落とし の3技術を抽出した。(図-2)

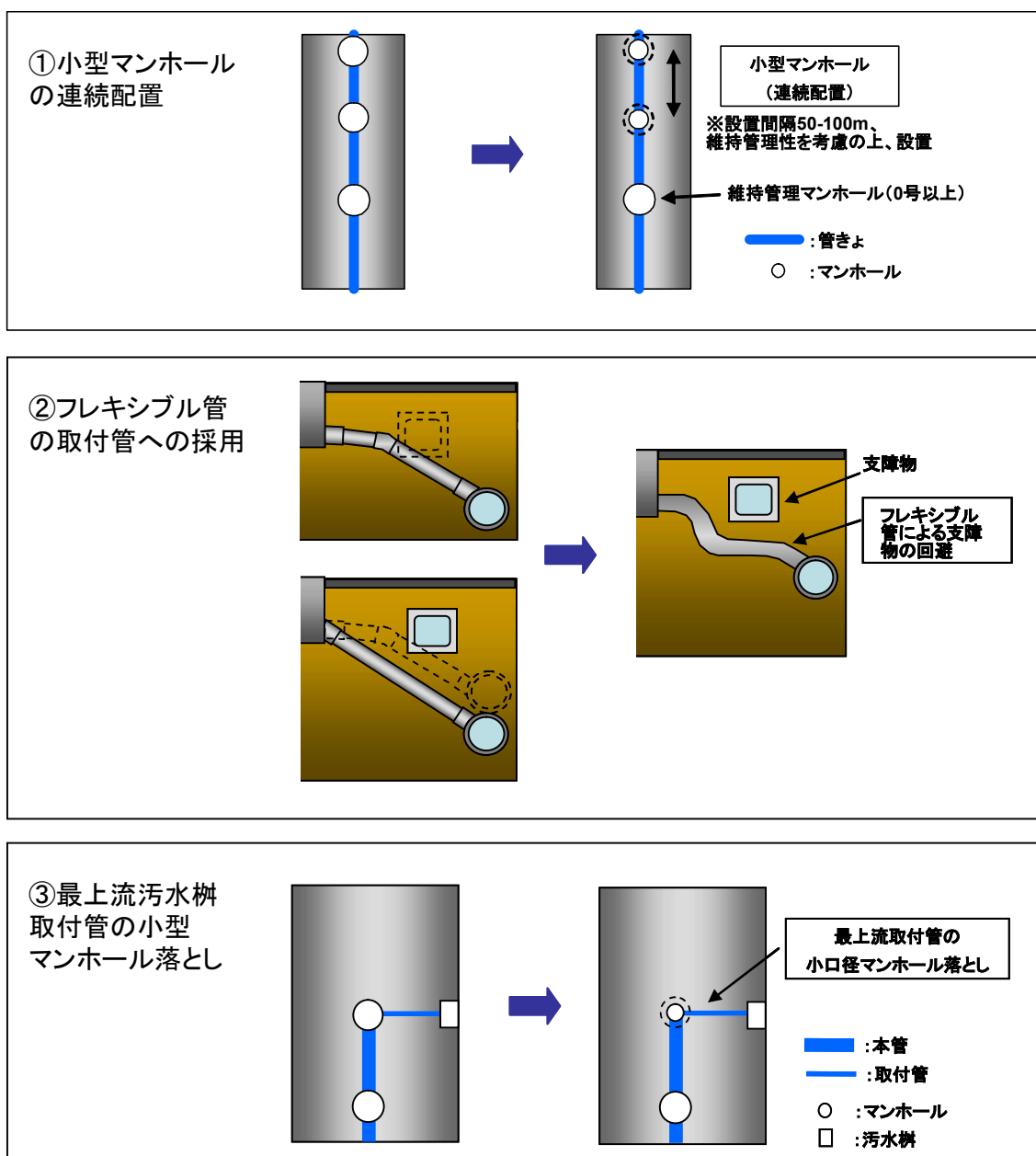


図-2 アンケート回答内容から抽出した新技術(案)

その後、事務局にて検討の結果、各技術の概要を表－２のとおり整理した。

表－２ 各技術の概要

技術名称	①小型マンホールの連続設置	②フレキシブル管の取付管への採用	③最上流汚水柵取付管の小型マンホール落とし
技術の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・汚水管における、小型マンホール（φ300mm）の連続設置。 ・汚水管の最上流路線（50～100mを目安）について、組立マンホール等に替わり、小型マンホールを設置。 	<ul style="list-style-type: none"> ・フレキシブル管の取付管（φ100程度）への採用。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最上流の汚水柵取付管に、小型マンホール落としを採用。
導入可能な背景	<ul style="list-style-type: none"> ・最上流部路線は、比較的計画汚水量も少なく、埋設深さも浅いため、維持管理頻度も少ない。 ・管渠の維持管理についても取付管用の小型カメラ及び高圧洗浄等の使用により、取付管レベルで実施できると想定。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施工速度の向上。 ・他の占用物件への影響縮減。周辺構造物への影響範囲縮小。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでは上流インバートへの汚物堆積があった。
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・組立マンホール等と比べ、材料及び施工費が安価になる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下埋設物の迂回が容易になり、本管の埋設深が深くなり、工期の短縮・コスト縮減が可能。 	<ul style="list-style-type: none"> ・マンホールが小型になるので、コスト縮減や工期短縮が可能。 ・清掃が不要。
採用に際しての留意点、懸念事項	<ul style="list-style-type: none"> ・維持管理について、その内容・頻度・費用等を要検討。 ・管改築時の手法について要検討。 	<ul style="list-style-type: none"> ・管材について、寸法・材質・強度・費用等を要検討。 ・他の占用物件管理者との離隔・工法検討は充分協議が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・最上流部かつ将来の拡張がない箇所に限定する必要有り。
「広く普及させることが可能な整備手法」としての評価	管内調査機器等の開発が望まれることではあるが、現状での維持管理に支障が生じる可能性があるため、経過観察する。	現段階では実績があるとはいえない。	○小型マンホールの採用実績が増えている中で、地域の実状に合わせて広く採用が可能である。

したがって、「最上流取付管の小型マンホール落とし」を、「広く普及させることが可能な整備手法（社会実験対象外）」として追加したい。